

課題1 テーマ型「高校生活の目標」

私の高校生活の目標は、国語教師になると
 いう夢をかなえるために国語の勉強に力をい
 れることです。私は作文や長文の文章を読ん
 だりすることが好きです。だから将来は大好
 きな国語科を教える教師になりたいと考えて
 います。
 小学校の先生から「文章を書くのが上手ね
 と言われたのをきっかけに作文を書くことが
 好きになったのですが、そんな楽しさを子供
 や学生に分かってもらいたいと思いました。
 また、本を読むのが好きで単行本など1日程
 で読み切ります。でも中には本が嫌いな人も
 いると思うので、そんな人に少しでも「本を
 読んでみようかな。」と思ってもらいたいです。
 私はこの夢をかなえるために高校生活では

→高校生活での目標を
 明確にして書き出した
 のはよい

→高校生活の目標に
 ついて、それを目標と
 するきっかけとなったこと
 を説明しようとするのは
 よい。
 「なぜ教師という
 立場で子どもに関わり
 たいのか、なぜ教師
 を目指すのかを明らか
 にしよう。

色々な人と交流し(話を)自分の意見を相手
 に伝えるということや文字で表すという力を
 身につけたいと思います。文章とたくさん触
 れ合っ(て)日本語をもっと知りた(い)と思(い)いま(す)。
 国語は人とのコミュニケーションをとるため
 にも重要(な)です。例えば将来政治家になっ(て)外
 国と協議(し)するためにも国語は必要(な)です。(だから
 私は英会話や英語にも強(く)な(り)たいです)。
 (また)私はある資料から日本人は年々国語
 が弱(くな)ってき(て)いると知(り)まし
 た。これから日本が発展(し)してい(く)中(で)国語は
 必要(な)不可(欠)な(る)ので(す)。(だから)私は国語に強(い)い
 人間(にな)り(国を支え)、将来日本を支える学生
 を育(て)る(教師にな)り(たい)です。そのためには
 (まず)は(今)よりもも(っ)と国語を好(き)にな(り)たく
 さん勉強(し)、充(た)った生活を送(り)たいと思(い)い
 ます。

→国語に力を入れて
 学ぶことの意義を述べ
 たりするのはよい。
 「なぜ」
 ①国語での基礎が
 コミュニケーションの土台と
 なることを明らかにし
 ておこう。

→高校生活での目標
 についてまとめようとする
 のはよい

②は、国語力が低下
 していることが、なぜ問題
 なのかを具体的にしよう。

③は、目標のために
 具体的に、どのように
 努力していくつもりかを
 示している。

■観点評価欄

<p>■字数</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 9割以上 <input type="checkbox"/> 7割以上 <input type="checkbox"/> 5割以上 <input type="checkbox"/> 3割以上 <input type="checkbox"/> 1割以上 <input type="checkbox"/> 1割未満 	<p>■内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・題材や構成 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 題材の選択 <input type="checkbox"/> 段落と構成 ・論理性 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 主題の一貫性 <input type="checkbox"/> 主題の明確さ ・独創性 <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 発想力 <input checked="" type="checkbox"/> 説得力 ・その他の条件 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> () 	<p>■表記</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 原稿紙の使い方 <input type="checkbox"/> 文字の読みやすさ <input checked="" type="checkbox"/> 漢字、送り仮名 <input checked="" type="checkbox"/> 仮名づかい、脱字 <input type="checkbox"/> 句読点の打ち方 <input type="checkbox"/> 符号の使い方 <input type="checkbox"/> 簡潔で平易な文章 <input type="checkbox"/> 文のねじれ <input type="checkbox"/> 文体の統一 <input type="checkbox"/> 文のつながり <input type="checkbox"/> 口語表現 <input type="checkbox"/> 文法 	<p>得点</p> <p style="font-size: 2em; color: red;">22</p>
--	--	--	---

■講評欄

高校生活で国語科の教師となるために
 努力することを目標としたのはよい。「なぜ」国語を
 学ぶことの意義ばかりを述べたのではなく、「なぜ」
 国語教師になりたいのかということも明らかに
 しよう。

塾・教室名

氏名

課題1 課題文型「世間の常識を疑う」

普段私達が生活している中で、^(ある)物事をそのまま何も考えずに受け入れることは多々ある。しかし、それでは自分の頭で考えることにはならないから、常識というものを疑うことによって思考力を鍛え、^{素朴な疑問を持つ}ことが重要である。そして、そういうことで、現代の社会に新しい発見・発明をもたらすと筆者は述べているが、私もこの意見に賛同する。

数学の公式に出会ったとき、それをそのまま使って解くのは簡単だった。特に二次方程式の解の公式は、^{これほど}こんなに便利なものがあるのかと感嘆したほどだ。た。あるとき、いつものように公式を用いて式を解いていたところ、数学の先生が公式を使わずに解けと言

→筆者の主張をまとめることができた。またそれに対する自分の意見の立場も示している。

→数学の公式を例として体験談を挙げているが説明が不足してわかりづらい。あと前に使っていた公式そのものに疑問をもちその成り立ちを考え直してみることで、始めて本当の意味での理解が得ら

指示これ

(をい返すこと)

た。^(案の条)結果は酷いものであ、た。その後先生に方法を訊きにいくと、^(先生は一言だけ、公式に当てはめて考えよ、と言った。意味が分からなかったから、)公式を証明せよと言われ、^{するうちに}わかっていくに理解できた。^(たまた式を簡単に解く)数学の公式の証明は、^(たまた式を簡単に解く)ただ式を簡単に解くためだけの過程にすぎないのかもしれない。しかし、私はそうは思わない。^(たまた式を簡単に解く)身近にある様々な事物を自分で考える^(ための)力を身に付けるため、^{行頭では、この記号は使わないほうがよい。}数式^(という例)を用いて考えることを学ぶ。これがい数学だと私は考える。

私は常識を疑うということは、物事を批判的に捉えるということだと思う。ある物事^(と)を自分のものとあるとき、それをそのまま受け入れるか、反対に疑って本質を知ってから吸収するか^(このこと)でその質は決ま^(っていく)るの^(このこと)だろう^(し、)本質を見抜く^{理解度}探究^(という)作業で、私達の考えは深まるのであろう^(で、)。

これ、というところがわかるように説明すると、伝わりやすい。

→この段落では、前段落の体験をうけて感じたことを書く。数学の公式を疑うことにより、数学の素晴らしさを実感した。Tなどのように書くことよい。

→最後に自分の考えをまとめたことはよいのだが、「探究していくこと」、「常識を疑う」こととの関係があいまいである。その点を明確にしてまとめよう。

Tごと考える

観点評価欄

<p>■ 字数</p> <input checked="" type="checkbox"/> 9割以上 <input type="checkbox"/> 7割以上 <input type="checkbox"/> 5割以上 <input type="checkbox"/> 3割以上 <input type="checkbox"/> 1割以上 <input type="checkbox"/> 1割未満	<p>■ 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 題材や構成 <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 題材の選択 <input type="checkbox"/> 段落と構成 ・ 論理性 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 主題の一貫性 <input type="checkbox"/> 主題の明確さ ・ 独創性 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 発想力 <input checked="" type="checkbox"/> 説得力 ・ その他の条件 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> () 	<p>■ 表記</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 原稿紙の使い方 <input type="checkbox"/> 文字の読みやすさ <input checked="" type="checkbox"/> 漢字、送り仮名 <input type="checkbox"/> 仮名づかい、脱字 <input type="checkbox"/> 句読点の打ち方 <input checked="" type="checkbox"/> 符号の使い方 <input checked="" type="checkbox"/> 簡潔で平易な文章 <input type="checkbox"/> 文のねじれ <input type="checkbox"/> 文体の統一 <input type="checkbox"/> 文のつながり <input checked="" type="checkbox"/> 口語表現 <input type="checkbox"/> 文法
---	---	---

得点
20

講評欄

課題の指示にしたがって自分の考えたことを述べることができた。体験を通してわかった「常識を疑う」ことの意義をより明確にできると、説得力ある論述となる。

塾・教室名

氏名